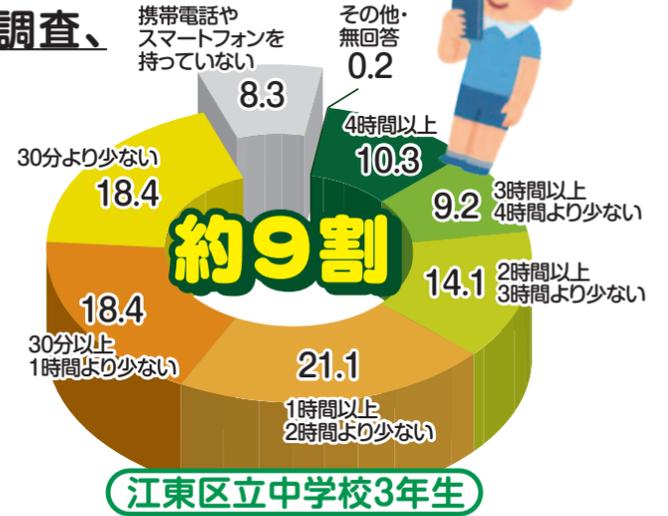
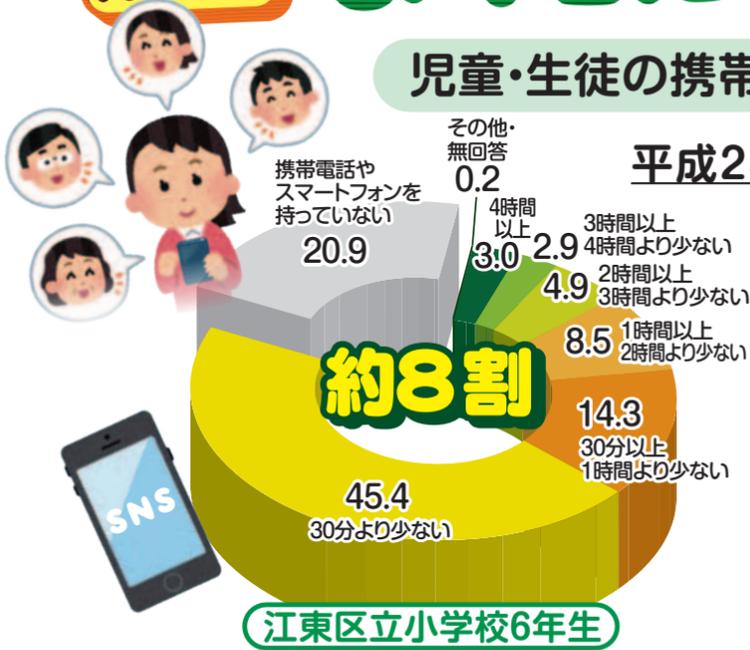


SNSルール よく考えて正しく使う 江東の子

児童・生徒の携帯電話・スマートフォンの使用率・使用時間

平成28年度全国学力・学習状況調査、

児童生徒質問紙より



- ・小学校6年生では約8割の児童が携帯電話・スマートフォンを使用している。
- ・中学生3年生では9割以上の生徒が携帯電話・スマートフォンを使用している。

江東区では、児童・生徒がはじめ等のトラブルや犯罪に巻き込まれないようにするとともに、学習への悪影響を防ぐために、昨年度各学校で「SNS学校ルール」を策定いたしました。

また、保護者と児童・生徒が話し合いながら、各家庭において「SNS家庭ルール」を作成することもお願いしております。

SNS等の使用状況については、今年度の全国学力・学習状況調査の結果から、上記のように、本区の小学校6年生の約8割、中学校3年生の約9割が携帯電話やスマートフォンを使用していることが分かりました。更にインターネットに接続することのできるゲーム機等を含めるともっと多くの児童・生徒がSNS等を使用していることとなります。

情報化が進む現代において、自分も他人も傷付けることなくSNSと上手に付き合っていくことが大切です。各学校では道徳授業の充実やセーフティ教室の開催、ノーメディア週間等様々な取組を通して子どもたちの健全育成に努めております。

教育委員会では、江東区立深川第八中学校を平成28・29年度の教育委員会研究協力校として、SNS等との関わりも含めて研究を進めております。

保護者の皆様におかれましては、今後も学校との連携を深め、適時「SNS家庭ルール」を見直していただくなど、お子様の発達の段階に応じた対応をお願いいたします。

江東区(各校)の取組

SNS東京江東ルール

- ①一日の利用時間と終了時間を決めて使おう
- ②自宅でスマホを使わない日をつくろう
- ③必ずフィルタリングをつけて利用しよう
- ④自分や他者の個人情報を載せないようにしよう
- ⑤送信前には、相手の気持ちを考えて読み返そう

SNS学校ルールの例 SNS深川八中ルール

- ①よく見えぬ相手と会わないつながらない
 - ・ネット上の知らない人とは関わらない
- ②いまの時間やるべきことを考えて
 - ・勉強中は見ない・つけない・さわらない
 - ・スマホ使用時間を見直す
- ③すぐ相談身近にトラブルあふれてる
 - ・何かあったら一人で抱え込まず、すぐ相談
- ④まもろうよ家族で決めたスマホマナー
 - ・フィルタリングを設定する
 - ・保護者とルールを確認して使う
- ⑤ほんとうの相手の気持ち気づいている?
 - ・相手の気持ちを考え、悪口・嫌なこと・個人情報を書き込まない
 - 〈その他〉・親にいつでも見せられる状態で使う
 - ・危険なものだと意識して慎重に使う

SNS家庭ルールの例

- SNSは1日〇時間以上利用しない。
- 毎週〇曜日はスマホの電源を切る。
- 食事中は使わない。
- 寝室では使わない。
- ネットで知り合った人とは絶対に合わない。

SNSルールについて考える児童向け・保護者向けのセーフティ教室の様子



保護者の心配について子どもに伝え、それを解決する方法について、話し合いながらルールをつくること、ルールを守れているか定期的に確認することが大切です。

江東きっずクラブ

平成29年度から
全小学校で実施

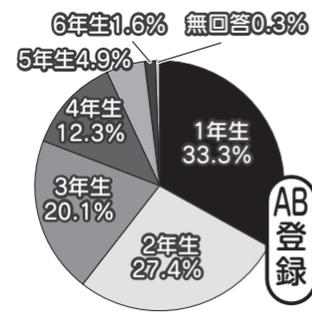
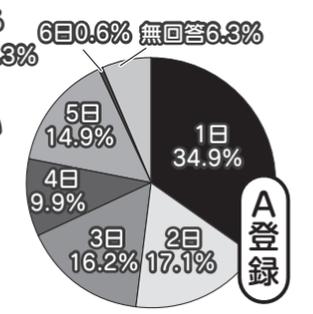
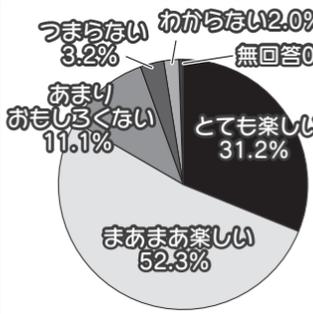
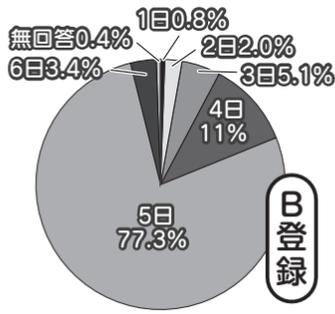
江東きっずクラブとは、放課後や夏休み等に児童が安全で安心して過ごせる居場所・生活の場を提供する事業です。江東きっずクラブには、A登録とB登録の2つの機能があります。

A登録 放課後等の教室等を利用し、安全で自主的な遊び場の提供を目的としています。要件を満たした場合、最大午後6時まで利用が可能です。

B登録 保護者の就労等により、ご家庭において十分な保護を受けられないお子さんに保護者に代わって生活の場を提供し健全育成を図っていくことを目的とした学童クラブ機能となります。専用スペースを設けており、要件を満たした場合、最大午後7時までの利用が可能です。またB登録のみおやつを提供があります。

平成28年度
江東きっずクラブ
保護者アンケート
実施結果について

平成29年度新規開設校は、八名川小・扇橋小・毛利小・水神小・第五大島小・大島南央小の6校です。現在、げんきっずを運営し、平成29年度からは、江東きっずクラブに移行し、A登録・B登録を実施します。



区では、きっずクラブ事業の現状を把握し、今後の運営に活かすため、アンケートを実施しています。平成28年度は、全江東きっずクラブ登録児童1万1,084人(平成28年8月1日時点)の保護者へアンケートを配付し、6,753通の回答がありました。結果の一部をお知らせ致します。(回収率60.9%、A・B登録合計) ※端数処理の関係上、合計が100%にならない場合があります。

④週何日、利用していますか?

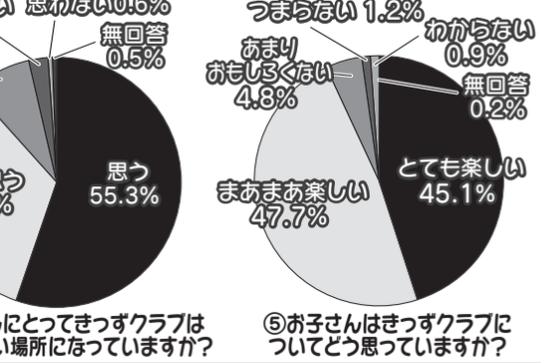
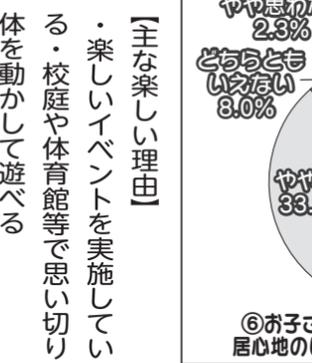
③お子さんはきっずクラブについてどう思っていますか?

②週何日、利用していますか?

①お子さんの学年は?(A・B登録合計)

アンケート結果を受けて
頂いた貴重なご意見を基に、今後も安全で安心な居場所を提供できるよう努めてまいります。

【主な楽しい理由】
・楽しいイベントを実施している
・校庭や体育館等で思い切り体を動かして遊べる
【主な楽しくない理由】
・友達を利用していない・自由に遊べない
【その他意見・感想】
・きっずクラブの存在は父母には心強く、安心して働くことができる・きっずクラブから帰宅するとこどもの表情が明るく預けて良かったと思う・集団生活や遊びを通してルールや礼儀を学べる・異学年と交流することで、学校生活の幅が広がり自信が持てたように感じる・自分から積極的に遊びに参加できるようになった



放課後支援課支援係
TEL (3647)93008
FAX (3647)9274

「教育委員会がどんな仕事をしようか」ということ
PTA連合会事務局と幼・小・中
昨年10月19日(水)、幼稚園・小学校・中学校のPTA会長が情報交換や研修を行っている各PTA連合会と教育行政に携わる教育委員会事務局の各課の課長が集まり、6つのグループに分かれて、それぞれの課の仕事の紹介と意見の交換を行いました。

【主な楽しくない理由】
・楽しいイベントを実施している
・校庭や体育館等で思い切り体を動かして遊べる
【主な楽しくない理由】
・友達を利用していない・自由に遊べない
【その他意見・感想】
・きっずクラブの存在は父母には心強く、安心して働くことができる・きっずクラブから帰宅するとこどもの表情が明るく預けて良かったと思う・集団生活や遊びを通してルールや礼儀を学べる・異学年と交流することで、学校生活の幅が広がり自信が持てたように感じる・自分から積極的に遊びに参加できるようになった

巡回指導により在籍校の「ひまわり教室」で指導が受けられます。

「ひまわり教室」で行う指導とは…通常の学級に在籍する発達障害等(高機能自閉症、アスペルガー症候群、注意欠陥多動性障害、学習障害等)で、通常の学級での学習におおむね参加でき、一部特別な指導を必要とする児童に対し障害の状態に応じて行う「自立活動」や「教科の補充指導」です。



特別支援教室を円滑に行うため、特別支援教室専門員の配置及び臨床発達心理士等の巡回を行います。
特別支援教室専門員(非常勤)
巡回指導教員や特別支援教育コーディネーター、在籍学級担任等との連絡調整及び個別の課題に応じた教材の作成、児童の行動観察や記録を行います。
臨床発達心理士等(巡回)
児童の行動観察を行い、障害の状態を把握し、巡回指導教員・在籍学級担任等に指導上の配慮について助言します。

第28号(平成28年1月11日付)にて掲載していますが、全校での実施展開にあたり巡回指導をご理解いただくため再度お知らせいたします。

庶務課社会教育担当
TEL (3647)9676
FAX (5690)6911

特別支援教室「ひまわり教室」

平成29年度は区内小学校24校で実施
今後の展開について
区では平成30年度までに区内全小学校に「ひまわり教室」を設置し、巡回指導を実施していきます。児童一人一人の学習上や生活上の困難さを改善するためには、「ひまわり教室」での特別な指導だけでなく、在籍学級やご家庭と連携した継続的な指導が重要です。地域や保護者の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

特別支援教室「ひまわり教室」
平成29年度は区内小学校24校で実施
今後の展開について
区では平成30年度までに区内全小学校に「ひまわり教室」を設置し、巡回指導を実施していきます。児童一人一人の学習上や生活上の困難さを改善するためには、「ひまわり教室」での特別な指導だけでなく、在籍学級やご家庭と連携した継続的な指導が重要です。地域や保護者の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

特別支援教室「ひまわり教室」
平成29年度は区内小学校24校で実施
今後の展開について
区では平成30年度までに区内全小学校に「ひまわり教室」を設置し、巡回指導を実施していきます。児童一人一人の学習上や生活上の困難さを改善するためには、「ひまわり教室」での特別な指導だけでなく、在籍学級やご家庭と連携した継続的な指導が重要です。地域や保護者の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

特別支援教室「ひまわり教室」
平成29年度は区内小学校24校で実施
今後の展開について
区では平成30年度までに区内全小学校に「ひまわり教室」を設置し、巡回指導を実施していきます。児童一人一人の学習上や生活上の困難さを改善するためには、「ひまわり教室」での特別な指導だけでなく、在籍学級やご家庭と連携した継続的な指導が重要です。地域や保護者の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

特別支援教室「ひまわり教室」
平成29年度は区内小学校24校で実施
今後の展開について
区では平成30年度までに区内全小学校に「ひまわり教室」を設置し、巡回指導を実施していきます。児童一人一人の学習上や生活上の困難さを改善するためには、「ひまわり教室」での特別な指導だけでなく、在籍学級やご家庭と連携した継続的な指導が重要です。地域や保護者の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

特別支援教室「ひまわり教室」
平成29年度は区内小学校24校で実施
今後の展開について
区では平成30年度までに区内全小学校に「ひまわり教室」を設置し、巡回指導を実施していきます。児童一人一人の学習上や生活上の困難さを改善するためには、「ひまわり教室」での特別な指導だけでなく、在籍学級やご家庭と連携した継続的な指導が重要です。地域や保護者の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

特別支援教室「ひまわり教室」
平成29年度は区内小学校24校で実施
今後の展開について
区では平成30年度までに区内全小学校に「ひまわり教室」を設置し、巡回指導を実施していきます。児童一人一人の学習上や生活上の困難さを改善するためには、「ひまわり教室」での特別な指導だけでなく、在籍学級やご家庭と連携した継続的な指導が重要です。地域や保護者の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

特別支援教室「ひまわり教室」
平成29年度は区内小学校24校で実施
今後の展開について
区では平成30年度までに区内全小学校に「ひまわり教室」を設置し、巡回指導を実施していきます。児童一人一人の学習上や生活上の困難さを改善するためには、「ひまわり教室」での特別な指導だけでなく、在籍学級やご家庭と連携した継続的な指導が重要です。地域や保護者の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

特別支援教室「ひまわり教室」
平成29年度は区内小学校24校で実施
今後の展開について
区では平成30年度までに区内全小学校に「ひまわり教室」を設置し、巡回指導を実施していきます。児童一人一人の学習上や生活上の困難さを改善するためには、「ひまわり教室」での特別な指導だけでなく、在籍学級やご家庭と連携した継続的な指導が重要です。地域や保護者の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

TEL (3647)9175 FAX (3647)9053

実施時期 設置校 対象校
平成28年4月 豊洲西小 豊洲小、豊洲西小、東雲小、有明小、辰巳小、第二辰巳小
平成29年4月 豊洲北小 明治小、臨海小、越中島小、数矢小、平久小、豊洲北小、枝川小
第二亀戸小 第一亀戸小、第二亀戸小、香取小、浅間堅川小、水神小、第一大島小、第二大島小、第三大島小、第四大島小、第五大島小、大島南央小
平成30年4月 東川小 深川小、八名川小、扇橋小、元加賀小、毛利小、東川小、第六砂町小、小名木川小、東砂小、北砂小、亀高小
南砂小 東陽小、南陽小、川南小、砂町小、第二砂町小、第三砂町小、第四砂町小、第五砂町小、第七砂町小、南砂小